

# 令和4年度最優秀レポート表彰

市町村アカデミーの研修には、レポートの作成及び提出を修了要件としている科目があります。これは、一人ひとりが問題意識を持って研修に臨み、聴講や演習を重ねながら現状や課題と自らの考え方を整理して文章にすることにより、研修の効果を一層高めることを目的として実施しているものです。

提出されたレポートについては、それぞれの科目・組において優秀作及び佳作を選定し、さらに、年間を通じて特に優秀と認められるものを最優秀レポート「学長賞」として選定し表彰しています。今回は、令和3年5月から令和4年1月の間に実施したレポート対象の8科目・組、全257本の中から、埼玉県上尾市の白石裕一さんと、愛知県豊川市の今泉達史さんのレポートを「学長賞」に選定しました（受賞作は50ページに掲載）。

お二人には、それぞれの自治体の研修担当課を通じて受賞をお知らせし、市長や幹部職員の手から表彰状と副賞の記念品（タブレット端末）を贈呈していただきました。本当におめでとうございます。

令和5年度の研修を受講される皆さんからも、「学長賞」を受賞するに相応しい、質の高いレポートが集まることを期待しています。

## 受賞おめでとうございます



上尾市 島山稔市長（左）と  
受賞した 職員課 白石裕一さん（右）



豊川市 桑野研吾企画部長（右）と  
受賞した 市民税課 今泉達史さん（左）